

小学校合同林間学校
会津若松市立行仁小学校
 平野 美江子

一 はじめに

会津若松市には、八つの小学校に十の特殊学級(情緒障害学級を含む)が設置されています。そこに在籍している子供たちが一堂に会して、毎年六月下旬、一泊二日の「合同林間学校」を行っています。今年度で十九回目を迎えたこの行事は、各校の特殊学級における、一学期の生活単元学習の中核となっています。

五月初旬の養護教育部に原案が提出され、日程、係等が検討されました。五月下旬の部会には、全体、生活、保健、学習指導、キャンプファイヤー、調理、会計、記録の各係から細案が出され、細かい打ち合わせが行われます。

その後、学習指導係が作成したしおりをもとに、各校で班の確認、日程の学習、自己紹介やダンスの練習等を進めていきます。着替えの仕方、洗顔や入浴の仕方といった身辺処理についても、一人一人の実情に合わせて指導を重ねます。宿泊については全員宿泊が原則ですが、保護者とも相談し、どうしても無理と思われる場合は、部分参加としています。

今年度は、児童三十四名、教師十

四名の参加で、六月二十五、二十六日に行われました。

二 合同林間学校の実施計画

1 目的

- (1) 自然の中に児童を解放し、諸活動を通して自然に親しませ、多くの感動を与えながら、心身の鍛錬をする。

- (2) 林間学校の諸活動を通して、身辺処理の能力と集団活動への参加態度の育成・向上を図る。

- (3) 児童の生活行動を観察し、日常生活に必要な基本的習慣、社会適応の状況をとらえ、今後の指導に役立てる。

- (4) 児童間の交流を通して、社会適応能力の向上を図ったり、担任の指導法の研修や一般教職員の理解を深める機会とする。

2 目標

- (1) 多くの友だちと一緒に食事、レクリエーション、宿泊等に参加させることによって、集団生活の楽しさを味わわせる。

- (2) 指示や約束を守って、食事、レクリエーション、宿泊等の準備や後片付けに参加したり、役割を果たしたりできるようにする。

- (3) 体育的・学芸的な内容を盛り込んだゲーム等を発表することによって、その楽しさやルールが分かり、友だちと一緒に集団活動に参

- (4) 加えることができるようにする。衣服の始末や着脱、就寝の準備、後片付けや、歯みがき、洗面、手洗い、入浴等の日常生活に必要な身辺処理ができるようにする。

3 指導計画(生活プログラム)

表1参照。

三 合同林間学校の実際

△集合▽
 各学校から徒歩やバス等を利用して、会場の会津若松市少年の家(城東町)に集合してきます。各校で事前の指導がなされ、当日は、その実践のよい機会となっています。
 △仲間づくり▽
 各校の枠を外して五班に分かれ、

表1 生活プログラム

<第1日>

時刻	実施事項	主な活動内容等
午前8:15	各校に集合	出発のあいさつ
9:00	少年の家に集合	荷物の整理・清掃
10:00	開校式	
10:15	休憩	
10:30	写真撮影 仲間づくり	自己紹介・歌・ゲーム
12:00	昼食	
午後1:00	なかよしタイム	校歌・自己紹介・歌やゲーム
2:30	休憩	おやつ
3:00	入浴指導	
3:20	入浴	
5:00	夕食	
6:00	後始末	
6:50	キャンプファイヤー・ゲーム・花火大会	しゃぼんだま・ゲーム・盆踊り・花火
8:00	就寝準備	ふとん敷・用便・着替え
8:40	就寝・消灯	

<第2日>

時刻	実施事項	主な活動内容等
午前6:00	起床	寝具・衣服の整理・洗顔
7:00	朝の会	
7:20	朝の運動	ラジオ体操・駆け足他
7:30	朝食	
8:10	後始末	
8:40	おたより書き	はがきを書く
9:40	着替え	
10:00	水あそび	市営プールでの水あそび
11:15	着替え	
11:30	荷物整理	
12:00	昼食	
午後12:30	清掃	内外の清掃
1:00	閉校式	
1:30	解散・出発	解散のあいさつ
2:30	各校着・解散	帰校